

★前期の学校評価で4つの課題が浮かび上がりました。
その課題の解決に向けて、後期に各学年が取り組んでいることは、以下の内容です。
まだ、十分とはいえませんが、ご家庭におかれましても、可能な所はご協力をお願いします。
ます。共に育てていきたいと思えます。

●中間評価で課題と受け止めた4つの項目

Q4 お子さんのあいさつ・敬語・礼儀などのマナーは向上しているか

- ・1年 ・言葉の乱れが生活の乱れにもつながると思うので、人権を意識した日常生活の言動に、その都度触れ、機会あるごとに教師が話をし、考えさせています。
- ・2年 ・特に1日の始まりの朝のSTでの「あいさつ」を意識させるよう心がけています。また、職員室での入退室の時、全職員できちんとできるように注意しています。
- ・3年 ・面接指導を通して、授業のあいさつや職員室入室等、日常生活での意識づけを行っています。

Q7 お子さんは学習に真剣に取り組む、授業に満足していると思うか

- ・1年 「授業の十か条」を念頭に、その都度振り返らせ、確認をします。
- ・2年 ・教室環境を整え、学習に集中しやすくなるよう取り組んでいます。
・各教科の先生が個別に指導するよう心がけています。
- ・3年 STや学活などで学習の雰囲気づくりを呼びかけています。

Q8 お子さんは家庭学習の習慣がついてきていると思うか

- ・1年 「家庭学習プリント」で、効果的な学習の工夫をさせています。また、「基礎学力コンクール」を行い、基礎事項の徹底をはかっています。
- ・2年 ・家庭学習の習慣が定着するように、学年で統一して毎日宿題を出し、担任及び各教科の先生が点検しています。
・定期的に家庭学習強化週間を設け、確実にその日に全員提出させ、家庭学習が定着するよう取り組んでいます。
- ・3年 ニュートライや復習プリントなどの課題を継続的に与えています。

Q14 学校は「読み・書き・計算・言語表現力」向上のために努力しているか

- ・1年 ・授業中での「発表する場」を意識的に多くして、活躍する機会を増やしています。
・級友の発表をさらに発展・追究し、知的な雰囲気づくりをするようフォローします。
・「基礎学力コンクール」に向けて取組で、改めて押さえています。
- ・2年 ・国語・数学の授業を中心に努力しています。また、STの時に、順番で1分間スピーチを行い、言語表現の力がつくよう取り組んでいます。
- ・3年 毎日、朝のSTで日直がショートスピーチを行っています。

●他に留意したい項目

・以下の項目は、92%、90%とどちらも「とても」「まあまあ」と肯定的な評価であるが、逆に数%は否定的な意見であるととらえ、厳粛に受け止め、個への対応にも、さらに配慮したい。

お子さんは、安定した心で登校し、生活を送っている。

お子さんのいじめ防止に対する認識は深まっている。